

エビイモ

病害虫発生状況

- 1 汚斑病 京田辺市で発生を認めた。
- 2 モザイク病 京田辺市で発生を認めた。
- 3 アブラムシ類 2地点とも発生を認めた。
- 4 ハスモンヨトウ 発生を認めなかった。
- 5 ハダニ類 久美浜町で発生を認めた。虫種はカンザワハダニ。
- 6 その他の病害虫 京田辺市でスズメガ類の卵を認めた。

エビイモ調査結果（25株調査：害虫個体数は10株換算）*久美浜町はトンネル被覆で密閉されており、トンネル被覆をしていない8株のみ調査 調査日：令和5年5月15日

調査場所	汚斑病		モザイク病	アブラムシ類			ハスモンヨトウ			ハダニ類	
	発病株率 (%)	発病度	発病株率 (%)	有翅虫数 (／10株)	無翅虫数 (／10株)	寄生株率 (%)	幼虫・蛹数 (／10株)	寄生株率 (%)	寄生株率 (%)	被害程度	虫数 (／10株)
京田辺市	4.0	0.7	8.0	1.6	0.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
京丹後市久美浜町	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3
平均	R5年	2.0	0.4	4.0	1.4	0.0	12.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	平年(例年)比	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	平年(例年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	R4年										
	R3年										
	R2年										
	R元年										
	H30年										
	H29年										
	H28年										
H27年											
H26年											
H25年											
発生 ほ場率 (%)	R5年	50.0	50.0	100.0			0.0			50.0	
	平年(例年)比	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	平年(例年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	R4年										
	R3年										
	R2年										
	R元年										
	H30年										
	H29年										
	H28年										

汚斑病発病程度

$$\text{発病度} = \frac{6A + 4B + 2C + D}{6 \times \text{調査葉数}} \times 100$$

- A：病斑面積が4分の3以上である。
- B：病斑面積が2分の1～4分の3である。
- C：病斑面積が4分の1～2分の1である。
- D：病斑面積が4分の1以下である。
- E：病斑が認められない。

ハスモンヨトウ被害程度

(発生程度別基準)

程 度	無	少	中	多	甚
食害面積率 (%)	0	1～10	11～25	26～50	51以上